

藤森武写真展 仙人と呼ばれた画家「熊谷守一」

ノエビア銀座ギャラリーにて開催

2023年3月20日～6月2日

藤森武写真展

仙人と呼ばれた画家
「熊谷守一」

ノエビア銀座ギャラリー



白いあご髭を蓄えた風貌や、うっそうと木が茂った自邸で過ごす暮らしぶりから「仙人」とも呼ばれた画家、熊谷守一（1880-1977）。写真家、藤森武は、1974年から3年をかけて守一の日常を撮り続けました。膨大な枚数から選りすぐった、熊谷守一の晩年の姿をご紹介します。

藤森 武(ふじもり たけし) 1942～ 東京都世田谷区生まれ



藤森 武

写真家。東京写真短期大学（現・東京工芸大学）卒。昭和37年（1962）、写真家土門拳に師事。昭和42年（1967）、凸版印刷写真部に入社。同45年（1970）からフリーランサーとなる。師の影響もあって、主に人物や生け花、古美術や仏像などをテーマに活動。全国の80余館に及ぶ博物館の収蔵品撮影も継続中。

日本写真家協会会員。土門拳記念館学芸担当理事。

熊谷 守一(くまがい もりかず) 1880～1977 岐阜県生まれ

仙人と呼ばれた画家。

岐阜県恵那郡付知(つけち)村（現・中津川市付知町）に生まれる。

東京美術学校（現・東京藝術大学）にて、黒田清輝、藤島武二らに学ぶ。

同期に青木繁がいた。

昭和7年（1932）、豊島区の現・千早町に転居し晩年までを過ごし、明快な線と色で身近な生き物や植物を描いた。文化勲章を辞退したことで知られる。

～ 藤森武写真展 仙人と呼ばれた画家「熊谷守一」 ～ 《入場無料》

会 期：2023年3月20日（月）～6月2日（金）

開 催 時 間：午前9時～午後5時30分

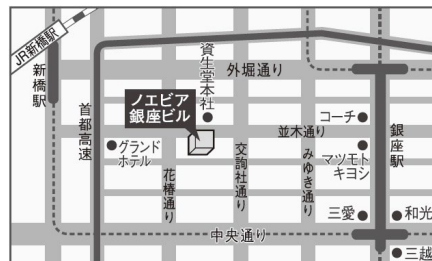
会 場：ノエビア銀座ギャラリー（ノエビア銀座ビル 1F）

主 催：株式会社ノエビア

お 問 合 せ：0120-401-001

（月～金/午前9時～午後5時 土・日・祝日除く）

ノエビア銀座ギャラリーサイト <https://gallery.noevir.jp/>



東京都中央区銀座 7-6-15

<マスコミの方からのお問い合わせ>

株式会社ノエビアホールディングス 東京都中央区銀座 7-6-15 広報・IR 部

TEL 03-5568-0305 FAX 03-5568-0441 MAIL ir@noevirholdings.co.jp